

私立病院における温暖化対策の取組

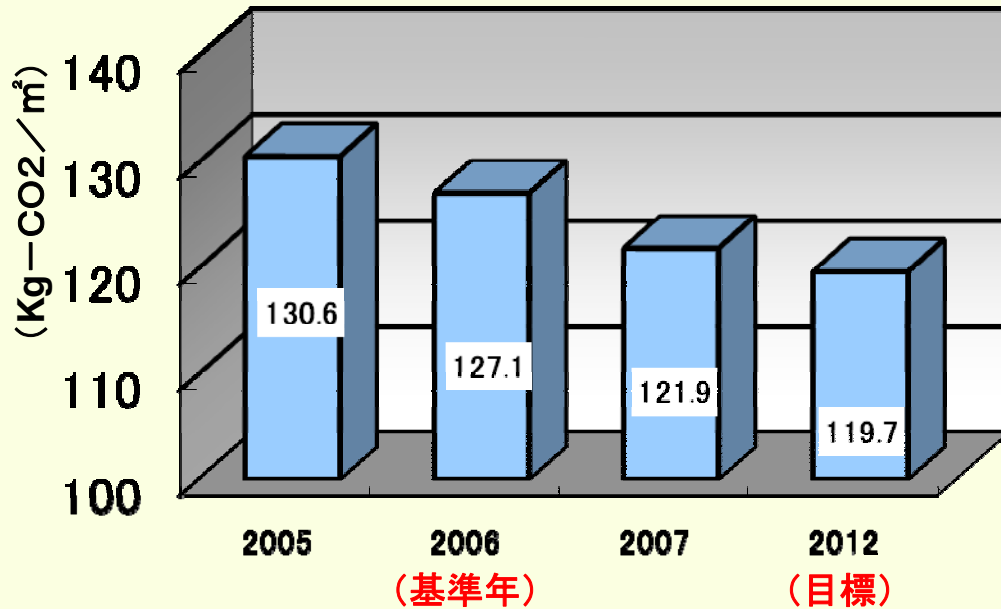
平成21年1月26日

削減目標とその状況

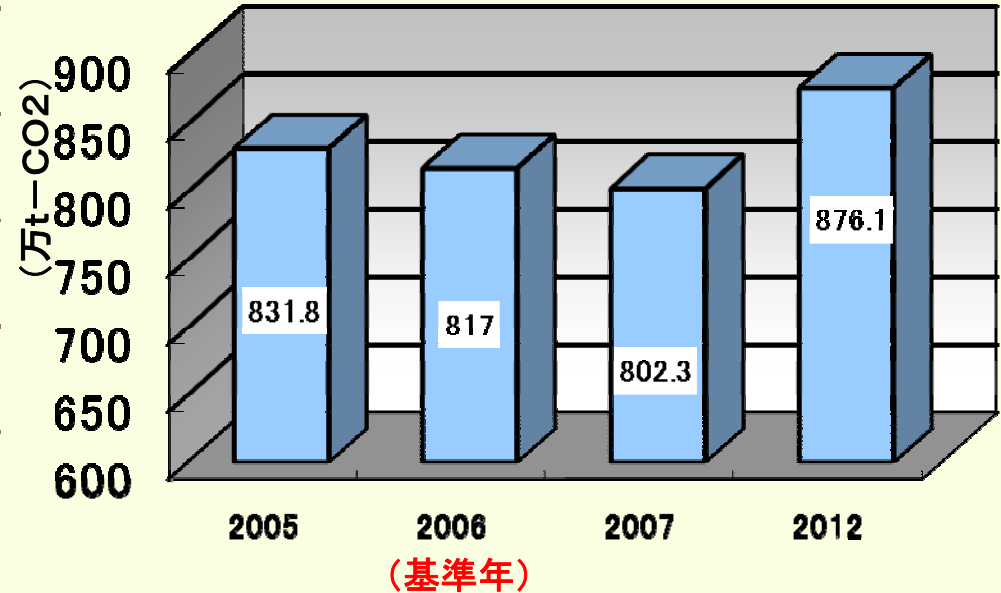
目標

エネルギー起源のCO₂排出原単位(延べ床面積当りの排出量)を、2006年度を基準年とし、2012年度まで年率1%削減する。

【削減目標(CO₂排出原単位)の推移】



【参考:CO₂排出量の推移】



CO₂ 排出量の要因分析

	CO ₂ 排出量(参考値) (万t-CO ₂)	基準年度比
2005年度	831.8	101.8%
2006年度(基準年度)	817.0	100.0%
2007年度	802.3	98.2%
CO ₂ 排出量の増減(基準年比)	-14.7	1.8%減

増加要因	<ul style="list-style-type: none"> ○延べ床面積の増加 ○エネルギー消費量の増加 ○エネルギー消費原単位の増加
減少要因	<ul style="list-style-type: none"> ○重油・灯油から電力・ガスへのエネルギー転換工事の実施・推進 ○エネルギー使用面でみたエネルギー転換の進展 ○様々な省エネ活動と地球温暖化対策の実施 ○組織の有無に関わらない省エネルギーへの取り組み割合の増加

温暖化対策の実施状況

主なハード対策	<ul style="list-style-type: none">○重油・灯油から電力・ガスへのエネルギー転換工事の実施○増改築工事に伴う建物等の断熱性の向上及び高効率機器の導入○病院の運用実態に合わせた省エネ配慮の適正運転管理の導入○空調、照明を中心とした複数の省エネ活動の推進○医療用亜酸化窒素(笑気ガス(N₂O))の消費量の削減
主なソフト対策	<ul style="list-style-type: none">○病院における地球温暖化対策の啓蒙・推進体制整備○地球温暖化対策としての省エネへの支援○CO₂削減のための新たな取り組みへの対応○アンケート実態調査票回収率の向上○CO₂排出削減対策に係る好事例及び各種補助制度の情報収集と発信